

ISO/IEC27001は 2022年版への移行が必要です

2022年10月25日に2022年版のISO/IEC27001が発行されました。

それに伴い、ISO/IEC27001:2013の認証は

2025年10月31日に失効 となります。

それ以前に新規格への移行が完了できない場合、

認証が取り消しになってしまいます。

※審査終了後判定結果が出るまで数か月いただきますので、

2025年7月末までに移行審査を完了していただく必要がございます。

《移行審査のお申込みは**2025年3月末までです**》

移行審査の準備を進めなければ
いけないことは分かったけれど…

■ 自社の場合定期審査と再認証審査、
どちらのタイミングで移行審査を受け
ればいいのか分からない

■ 移行審査を受けると登録証の有効期
限はどうなるのか心配

■ 移行審査に向けていつ頃までに何を
すればいいのか分からない

…等



そんなご担当者様の不安にお答えします!

◆ISO/IEC27001:2022移行関連情報特設ページ

<https://www.armstandard.com/iso27001-revision/>

◆規格改正に関するお問い合わせ先

contact@armstandard.com



移行審査への準備は万全ですか？

☑ 移行に向けたセルフチェックリスト

移行審査を受ける前に必要な活動を実施できているか、チェックすることをお勧めします。
以下のチェックリストをご活用ください。

check!

規格の内容について理解は済んでいますか？

まずはご担当者様ご自身が新しい規格の意図を理解することが重要です。
トップマネジメントへの説明も必要となります。

新規格に合わせた文書類の改訂は済んでいますか？

新規格の要求事項と現行のマネジメントシステムとのギャップ分析を行うことで、
取り組むべき活動を明確にすることができます。

関係する要員(内部監査員等を含む)への教育・訓練を実施しましたか？

一般社員に対しては、仕事との関係を示しながら規格の意図を抑えて説明することが効果的です。
内部監査員に対しては「知識」と「監査技術」の二点を抑えた教育を実施しましょう。

内部監査及びマネジメントレビューを実施しましたか？

移行審査では新規格のすべての要求事項が運用されていることを評価します。
そのため、すべての要求事項の運用に対して内部監査・マネジメントレビューを完了していただくことが必須条件となります。

※シートはあくまで目安としてご活用ください。 ※日程の調整等に関しましては各担当グループまでお問い合わせください。

《移行審査実施予定月》

※移行審査は**2025年7月末まで**に完了していただく必要があります。受審月の4～6ヶ月前にはお申し込みをお願いいたします。

《移行審査のお申込みは**2025年3月末まで**です》

※再認証審査時に移行審査を受ける場合には有効期限の3か月前の受審を推奨いたします。

_____年_____月

The screenshot shows the company website with a navigation menu at the top: HOME, SERVICE, ISO認証, MIERS, WebMICS, アカデミー, 料金, 企業情報, お問い合わせ, 資料ダウンロード, コースお申し込み. The main content area features a large illustration of people on a path and text: 「デジタルマネジメントで、5年後の差を実感してください!」. Below this are two boxes: one for MIERS certification services and another for ISO/IEC 27001:2022 migration information. A red box highlights the '移行関連情報はこちら' button in the ISO/IEC 27001:2022 box.

弊社ホームページ、
トップページ オレンジ色のボタンより
「ISO/IEC27001:2022 移行関連特設ページ」に
アクセスできます。



アームスタンダード株式会社

所在地 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-10-15
JL日本橋ビル1F
TEL 03-3666-8788 (代表) / 03-3666-8814 (営業部)
FAX 03-3666-8752
HP <https://www.armstandard.com/>
E-mail contact@armstandard.com

アームスタンダードのサービスにつきまして

弊社のサービスはプロセスやシステムの改善のための以下のような一般的な情報を提供しております。

- 認証基準の意味及び意図の説明
- 改善の機会の特定
- 関係する理論、方法論、技術、又はツールの説明
- 機密情報でない、関連するベストプラクティスの情報共有
- 審査を受けるマネジメントシステムの範囲にない、その他のマネジメントシステムの側面